

日本社会教育学会
第3回定例研究会

プロジェクト研究



ワークライフバランス 時代における社会教育

報告

生涯学習と労働をめぐる今日的な政策展開と課題
ーリカレント教育の観点からー

笹井 宏益

(玉川大学)

日時：2018年5月19日（土）15:00-17:00

会場：日本女子会館5階 小会議室

(東京都港区芝公園2-6-8) 都営三田線 芝公園駅(A3出口)より徒歩2分



資料準備のため、参加にあたっては事前に以下までお知らせいただくか、Facebookイベントページからご登録ください。

お問い合わせ先：

研究代表 冨永貴公（都留文科大学）

tominaga@tsuru.ac.jp

写真：プロジェクトメンバーのミーティングの様子（2017年11月）

仕事や暮らしが大きく変容している今、 社会教育には、何ができるのか――？

「ワークライフバランス（仕事と生活の調和）憲章」「働き方改革」「女性活躍推進」など関連政策が展開されています。そのなか、わたしたちのワークライフバランスの実現には、多様なライフスタイルや価値を問い直し、選択することを支える学習が求められます。

本プロジェクトでは、ポスト近代や社会システムの変容に関わる議論を踏まえ、そこにおける社会教育行政・施設、および、社会教育実践の課題と役割を問い、さらに、新しい価値の創造に取り組む市民団体による実践の検討を行います。（プロジェクト研究・趣旨）

★会場へのアクセス

- JR（山手線・京浜東北線）：浜松町駅北口より8分
- 地下鉄（都営浅草線）：大門駅A6出口より5分
- 地下鉄（都営大江戸線）：大門駅A6出口より5分
- 地下鉄（都営三田線）：芝公園駅A3出口より2分



facebook



本プロジェクト研究は、Facebookページでの情報発信を行っております。左のQRコードを読み取り、「いいね！」をしていただくと、プロジェクト研究の進捗状況や研究会等の情報をご覧いただくことができます。下記URLからも見いただけます。

<https://www.facebook.com/worklifebalance.JSSACE/>